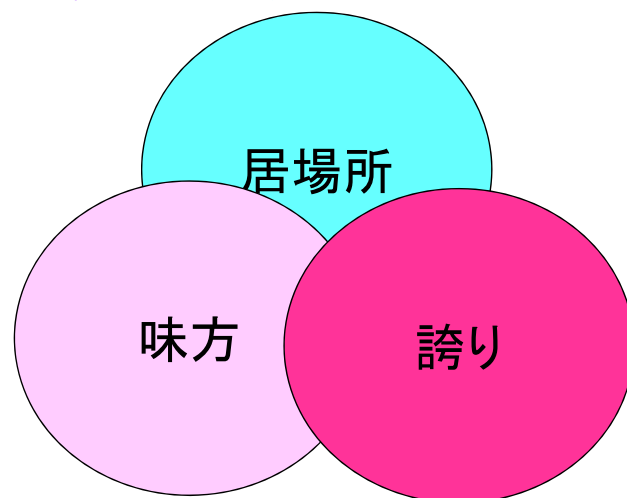


前例を超える・前例を創る
言葉は魔術・言葉は思想・言葉で変える



福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
志の縁結び係&小間使い
朝日新聞科学部記者⇒論説委員⇒阪大大学院ボランティア人間科学講座
⇒国際医療福祉大学大学院 医療福祉ジャーナリズム分野
ゆき さん

虫の目・鳥の目・歴史の目・

疑う目・想像力と度胸

前例は

「超えるために存在する」ということ
超えるために

- I 「仕方がない」と思わない
- II 「言葉の魔術」に気づく
- III 言葉を創る・広める

ホヤホヤ、授業が始まる前、今夕5時45分のnews
黒川弘務・東京高検検事長の賭マージャン
渡辺晋先生・鹿島真人先生の講義と共通していることは



訓告⇒辞表・5.22日閣議で決定
「法務大臣として責任痛感」

前例を超えるためにⅠ

その世界の公然の秘密を世に知らせる

「そういうもの」と諦めない

東京医大事件...読売新聞の渡辺晋デスクが

医療界の常識を知っていたら

局長の裏口入学がなかったら

智子さん.....植松殺人事件が起きなかったら

NHKの久保敬大ディレクターがいなかったら

時男さん.....原発事故が起きなかったら

NHKの鹿島真人ディレクターがいなかったら

記者と官僚の賭麻雀も、公然の秘密

業界の常識・そういうものと長年思われていたこと

2001年(平成13年)3月16日 金曜日

大熊由紀子さんが朝日を「卒業」

女性記者の先駆け40年 「丸刈り」から介護まで多彩な仕事

4月から阪大教授に

「店じまい」直前 独占インタビュー

朝日新聞

夕刊

別冊の特集のご用命は 産産出版へ 社員も専業中 雲梯面談

女性たちの自殺防止にネットつくる

海外出張ではありませぬ スーツケースには資料がいっぱい

「社説105年の歴史で、女性論説委員の登場は、はじめて」 —1984年10月19日付の天声人語より

天声人語

後輩たちは……「かわいい子にはその母を旅させよ、です」1日30回、やめようかと考えた

「新聞記者に女はいらない」という常識 2年後には日本初のオリンピック

「女子選手村には女しか入れない」と46人の同期の中のたった一人

オリンピックが終わって科学部へ。医学記者として、

「千葉大チフス菌事件」は冤罪と確信

のちに、村木厚子さん事件など冤罪にかかった原点

自然流行か犯罪か



チフス菌発生時の人々の様子

チフス菌事件 核心へ

異常性格の凶行 自供でつち上げ

【本紙記者・東京特派員】千葉県千葉市で発生したチフス菌事件の核心が、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。事件は、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。

人権無視の雑居制

【本紙記者・東京特派員】千葉県千葉市で発生したチフス菌事件の核心が、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。事件は、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。



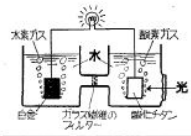
チフス菌発生時の人々の様子

【表】 起訴された13事件と発病までの日数			
事件名	起訴日	発病日	日数
1. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
2. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
3. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
4. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
5. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
6. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
7. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
8. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
9. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
10. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
11. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
12. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日
13. 千葉県立千葉高等学校	8月1日	8月10日	9日

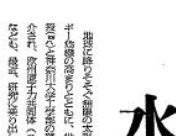
【本紙記者・東京特派員】千葉県千葉市で発生したチフス菌事件の核心が、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。事件は、千葉県警の捜査で明らかになった。事件の中心人物と見られる学生が、事件の経緯を自供した。この自供によると、事件は異常な性格の凶行によるもので、自然流行とは関係ないことがわかった。

太陽で「夢の燃料」

日本科学者発見の原理に脚光



本多 健一 助教授



本多 健一 助教授

水素ガスを採取

各国が注目

【本紙記者・東京特派員】日本科学者が発見した「夢の燃料」水素ガスの採取方法が、世界中で注目を集めている。この発見は、水素ガスを効率的に採取できるという点で、環境に優しいエネルギー源として期待されている。水素ガスは、水素と酸素の化合物で、燃焼時に水しか生成しないため、環境に優しいエネルギー源として期待されている。この発見は、水素ガスを効率的に採取できるという点で、環境に優しいエネルギー源として期待されている。

実用化にはなお時間



発行所
朝日新聞東京本社
東京都千代田区有楽町2丁目3番地
電話(03)212-0131
編集所
東京都千代田区有楽町2丁目3番地
電話(03)212-0131

元旦の一面トップを書くことは新聞記者の願い
一九七四年の元旦のトクダネ
発見当時大学院生だった藤嶋さんは
この業績で後に東京理科大学長に



やまゆり園 元入所者
地域に暮らして

やまゆり園で縛られていた智子さん

同愛会の支援で、いまは、笑顔の智子さん

NHK横浜支局 久保敬大ディレクターの地道な仕事



散歩



美容室



外食



リハビリ

やまゆり園 元入所者
地域に暮らして

やまゆり園が利用者に「虐待」の疑い 神奈川、第三者委が5月18日、報告書

障害者虐待防止法は、正当な理由なしに身体拘束することを「虐待」としているが、「見守りが困難」として身体拘束したケースを確認。

身体拘束の際に「切迫性」「非代替性」「一時性」の全てを満たすことが条件にもかかわらず、運営法人は一つでも該当すればよいと認識していた。

利用者の居室を24時間施錠していた例も。

「食事、トイレ、入浴時には開錠しており、事実ではない」と理事長が不思議なコメント

「業界の常識」の非常識を象徴する言葉

あまりの汚さに植松はこの部屋を敬遠。

この部屋の入所者は殺されずにすんだ。

前例を超えるためにⅡ

言葉は魔術に気づく・常識を疑ってみる

国民負担率

特養待機者

寝たきり老人

認知症患者・徘徊・抑制

健常者・地域移行・受け皿・

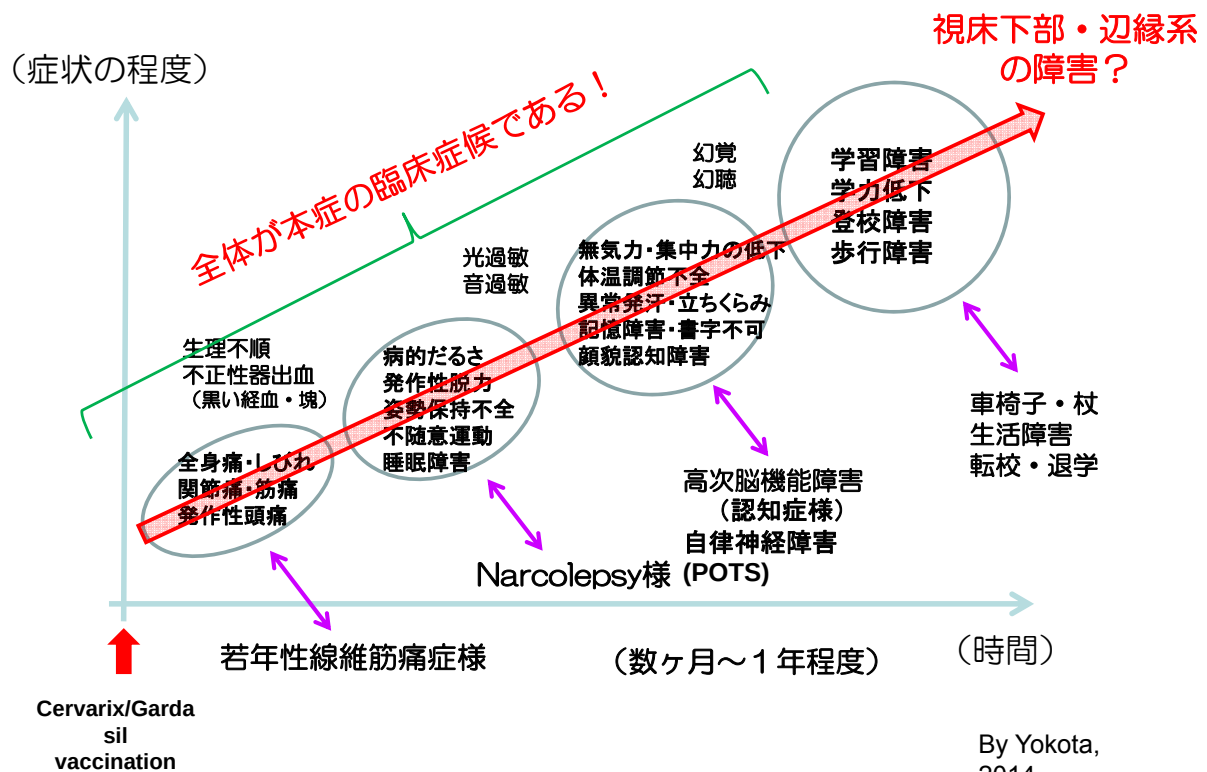
終末期・在宅医療

病院信仰⇒「世界の精神科ベッドの2割が日本、なんて素晴らしい」

ワクチン信仰⇒「子宮頸がんワクチンをすべての少女に」

コロナ・風疹と子宮頸がんが決定的に違うのは

「子宮頸がんワクチン」の被害 時間経過に伴う症候の進展と拡大



私が子宮頸がんワクチンを接種したのは、今から9年前の中学2年生、14歳の時でした。痙攣も酷くなり大人2人がかりで抑えても抑えきれないほどでした。

52kgあった体重が37kgにまで減少しました。数ヶ月おきに不眠と過眠を繰り返すようになりました。

大好きだった小説だけでなく、文字自体を認識できなくなってしまい、外国語を見ているような気分でした。

膝の関節痛が歩行困難になる程悪化し、この時の痛みは「切断してしまったほうがマシと思う」と思うほどの痛みでした。

記憶障害も更に悪化し、1年間通い慣れた学校への道が、ある朝突然わからなくなったり、1時間程前の出来事や自分の名前や誕生日も思い出せず、一番ひどいときには、母や家族、自分の家までわからなくなったりしました。

全文と副作用直後の痙攣の動画は

えにしのHPの「くすりの部屋」<http://www.yuki-enishi.com/kusuri/kusuri-00.html>

アップされています。

共通していることは？

ノーマライゼーション
ボランティア
リハビリテーション
インフォームド・コンセント
IC
COI

日本に入ってきた途端に
思想の中核が抜き取られ
誤った解釈が(/o\)



恋とボランティアが似ているところは？

ボランティア・おゆきの法則

法則・その1

ボランティアするのは楽しい o(^o) (o^o) (o^o)o、
でも、される身になってみると……

法則・その2

真のボランティアは、
自分がボランティアと気づいていない

法則・その3

ボランティアは、
法律を超える、制度を超える(^_-)-☆

法則・その4

ボランティアは、
伝染するw(^o°)w

法則・その5

ボランティアがつながると、
社会が変わる\(^▽^*)／



ボランティアって?

ほっとかれへん!!!!!!!
がまんできへん!!!!!!!



銭形平次はボランティアだった!!!!!!!



当事者ボランティア



早瀬昇さん、木原孝久さんに教えていただいたこと

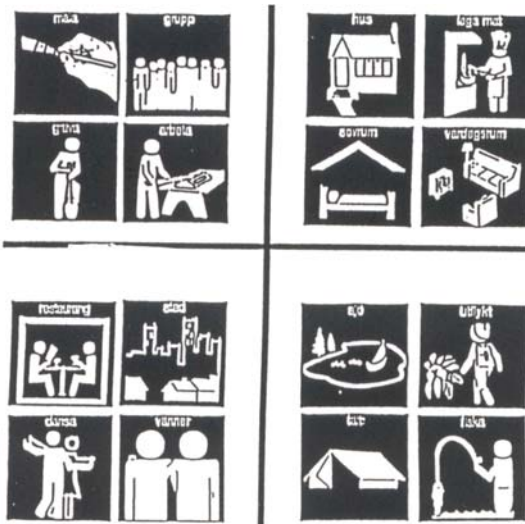
究極のボランティア
レジスタンスの闘士⇒
福祉局長
バンクミケルセンさん

どんなに知的なハンディ
キャップが重くても、

人は街の中のふつうの家
で
ふつうの暮らしを味わう権
利があり

社会はその権利を実現す
る責任がある。

1959年法(デンマーク)



3章 ボランティアは、法律を超える、制度を超える

ノーマライゼーションの生みの父、バンクミケルセンさん

ノーマライゼーションの育ての父、ベンクト・ニイリエさん

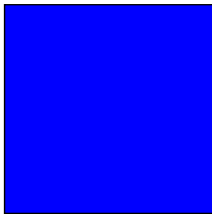
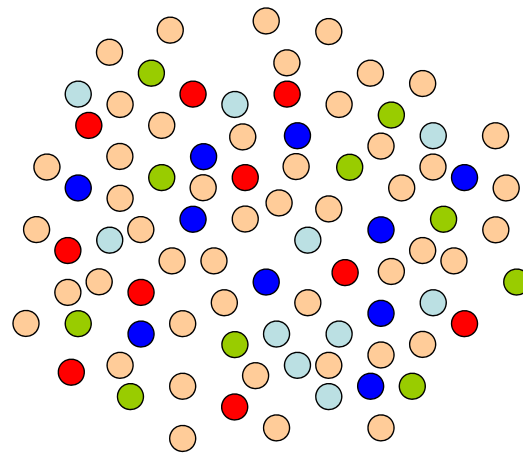
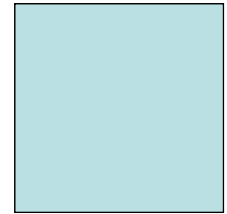
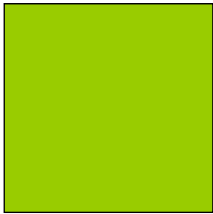
「施設は有害」と語った三人目の父、グリュネバルトさん

このゆびと一まれ——子どもも、お年寄りも、笑顔

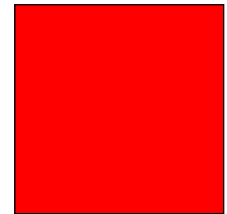
ハンディが重くても、愛する人と、故郷のまちで

——田島良昭さんたちの長崎の改革

<http://www.yuki-enishi.com/challenger-d/challenger-d44.html>



ノーマライゼーション
と
アフ・ノーマライゼーション



左は **やまゆり園**

「障害者はかわいい」

↓
「障害者は人間扱いされていない、
かわいそうだ」

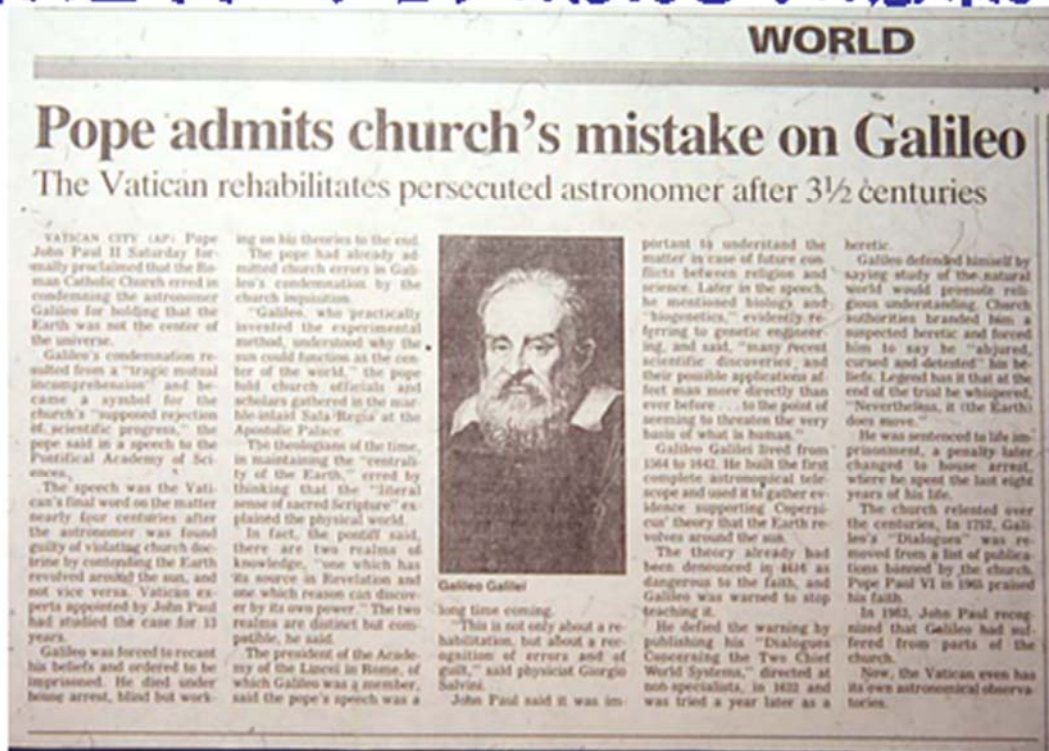
↓
「先輩に相談したら、「2～3年すれば
お前もわかる」と言われた」

↓
「重度障害者には生きる価値がない
社会を不幸にする」

右はとてもよく似た立地
人里離れた
精神病院



リハビリテーションのほんとうの意味は？



ジャンヌダルクは火あぶりにされてから25年後
ガリレオは死から350年後に

名誉回復

前例を超えるためにⅢ

言葉を創る・言葉を広める

3「た」の論理・雨乞いの論理.....アビガン

善玉コレステロール

寝たきり老人⇒寝かせきりにされた被害者

国民負担率⇒国民連帯率・国民助け合い率

終末期⇒人生最終段階⇒人生の最終章

認知症患者⇒認知症の人⇒認知症のある人

認知症とともに生きる人

国民「負担」率という言葉の背景に

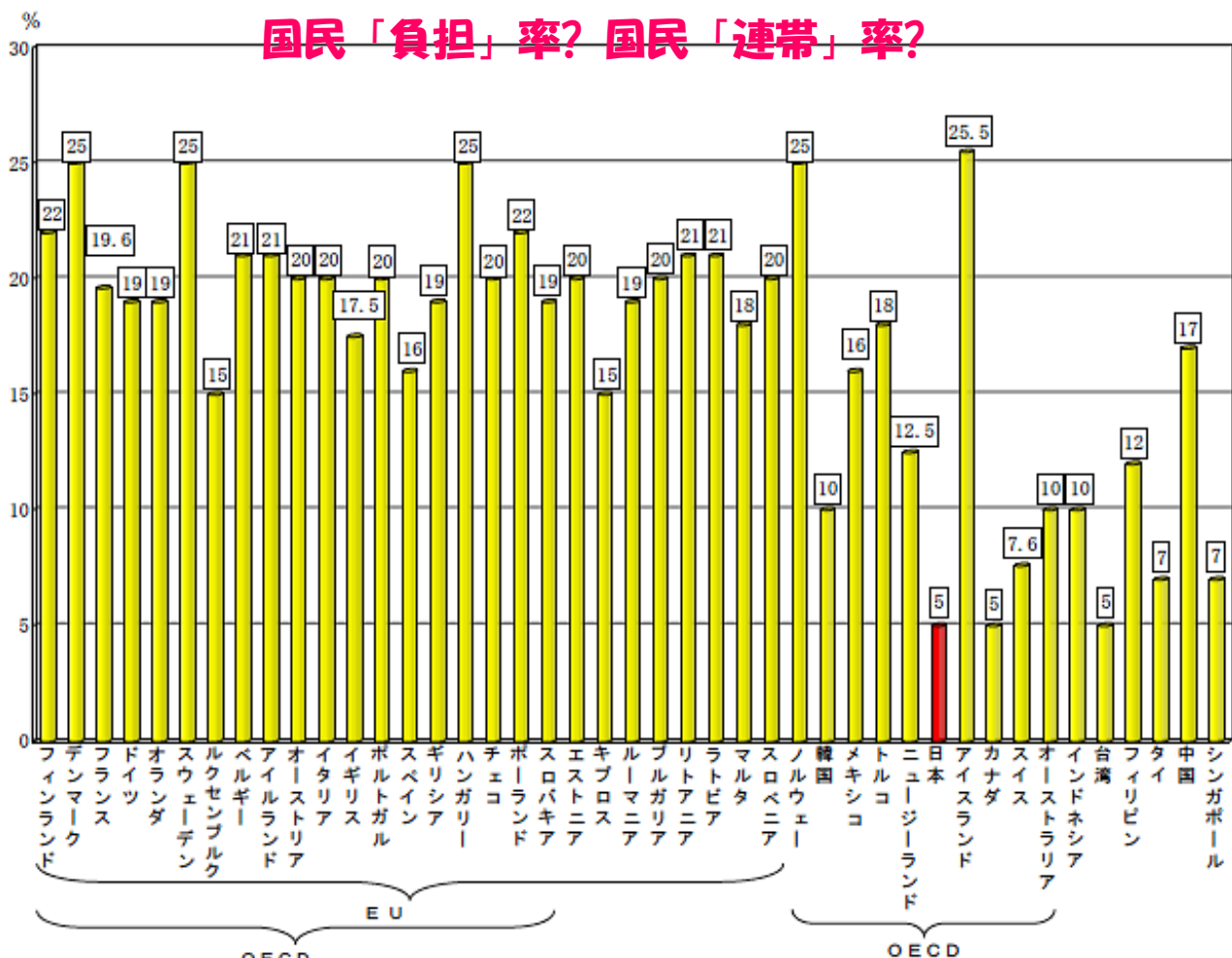
北欧を巡る3つのデマ

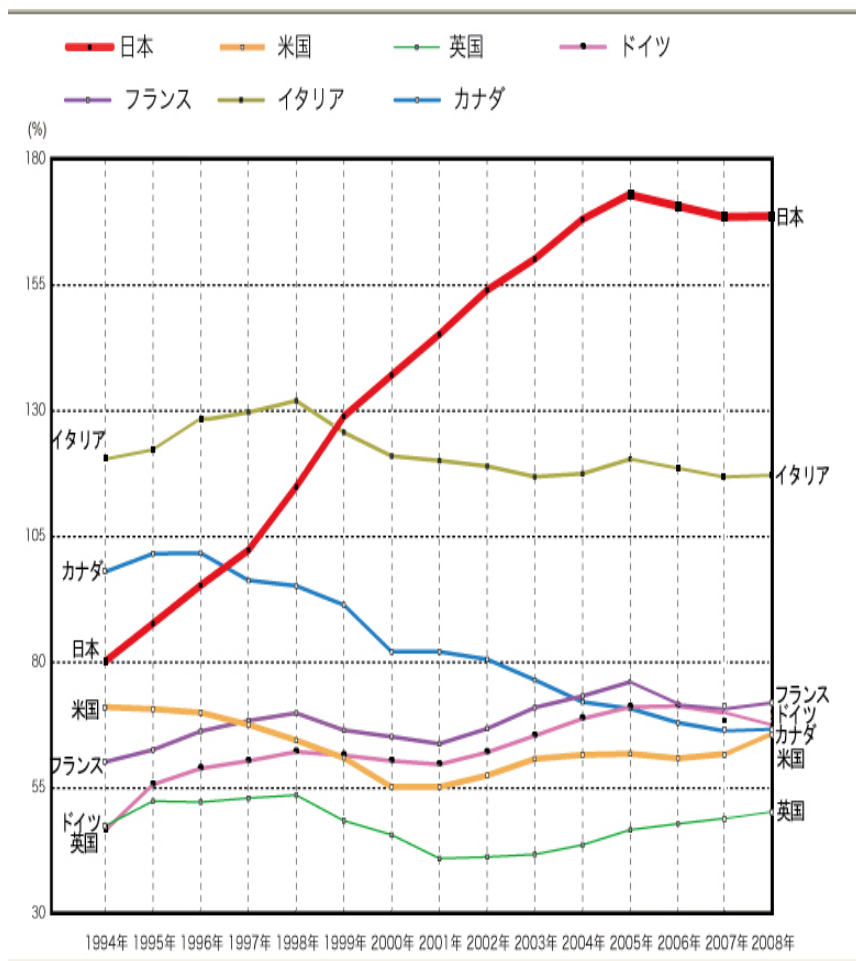
福祉が進み過ぎて、スウェーデンでは、
老人が孤独になって世界一自殺する（アイゼンハワー）
実は、そのころ老人の自殺率世界一は日本(° o °)■
それも、秋田の三世帯同居のおとしよりが.....

重税にあえいで、ボルグやベルイマンが外国に逃げ出した
実は、戻ってきたのに、報道されなかったのです！

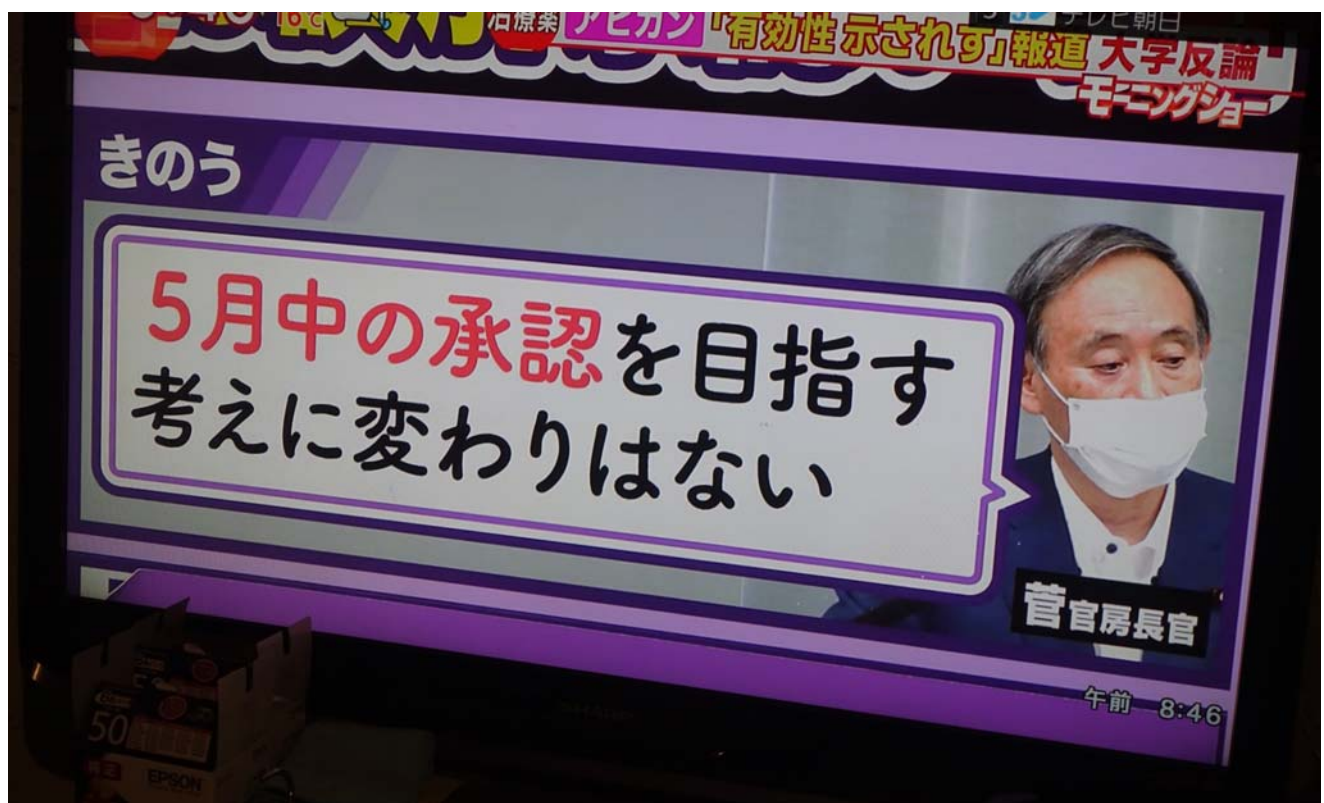
福祉に金を掛けすぎると、人は怠け者になり、経済は傾く
実は、日本より好調な経済、貿易収支も財政も黒字、

出生率も順調





使った・治った・だから効いた という
非科学的な「3たの論理」がいまも(/o\)



◆◇効かないのに、副作用が大きいアビガン◆◇

薬害オンブズパーソン会議 2020.5.1

「特例的承認」に懸念 日本医師会有識者会議が声明 2020.5.18

【警 告】

1. 動物実験において、本剤は初期胚が確認されていることから、妊婦に投与しないこと。妊婦・産婦・授乳婦等への投与」の
2. 妊娠する可能性のある婦人に投与を開始前に妊娠検査を行い、陰性であること。また、十分に説明した上で、投与期間中はパートナーと共に極めて有効に底するよう指導すること（「6. 妊婦への投与」の項参照）。なお、本剤が疑われる場合には、直ちに投与に連絡するよう患者を指導すること
3. 本剤は精液中へ移行することから、投与期間中及び投与終了後7日間、場合は極めて有効な避妊法の実施（コンドームを着用）するよう指導する。期間中は妊婦との性交渉を行わず、妊婦・産婦・授乳婦等への投与」及び「の項参照）。
4. 治療開始に先立ち、患者又はその家族に危険性（胎児への曝露の危険性）を十分に説明し、文書で同意を得ること（「禁忌」、「2. 重要な基本的注意」、「妊婦・産婦・授乳婦等への投与」の項参照）。
5. 本剤の投与にあたっては、本剤の投与すること。

第1 要望の趣旨

新型コロナウイルス感染症に対するアビガン（一般名：ファビピラビル）の臨床試験以外の使用（「観察研究」として行われている適応外使用）や承認申請された場合の対応については、慎重に行うことを求める。

第2 要望の理由

1 はじめに一極めて異例の手続で承認されたアビガンへの過剰な期待

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の治療薬としてアビガンに対する期待が報じられている。

アビガン錠 200mg（一般名：ファビピラビル）は、富山化学工業株式会社（現：富士フイルム富山化学株式会社）が製造し、2014年3月に承認された抗インフルエンザウイルス薬である¹。

しかし、承認薬とはいえ、以下のとおり極めて異例の手続で承認された薬剤である。

アビガンは、季節性インフルエンザの治療薬として申請されたが、タミフルとの比較で非劣性が示せなかったばかりか、プラセボと比較した堅固な有効性の証明はなされなかった²。

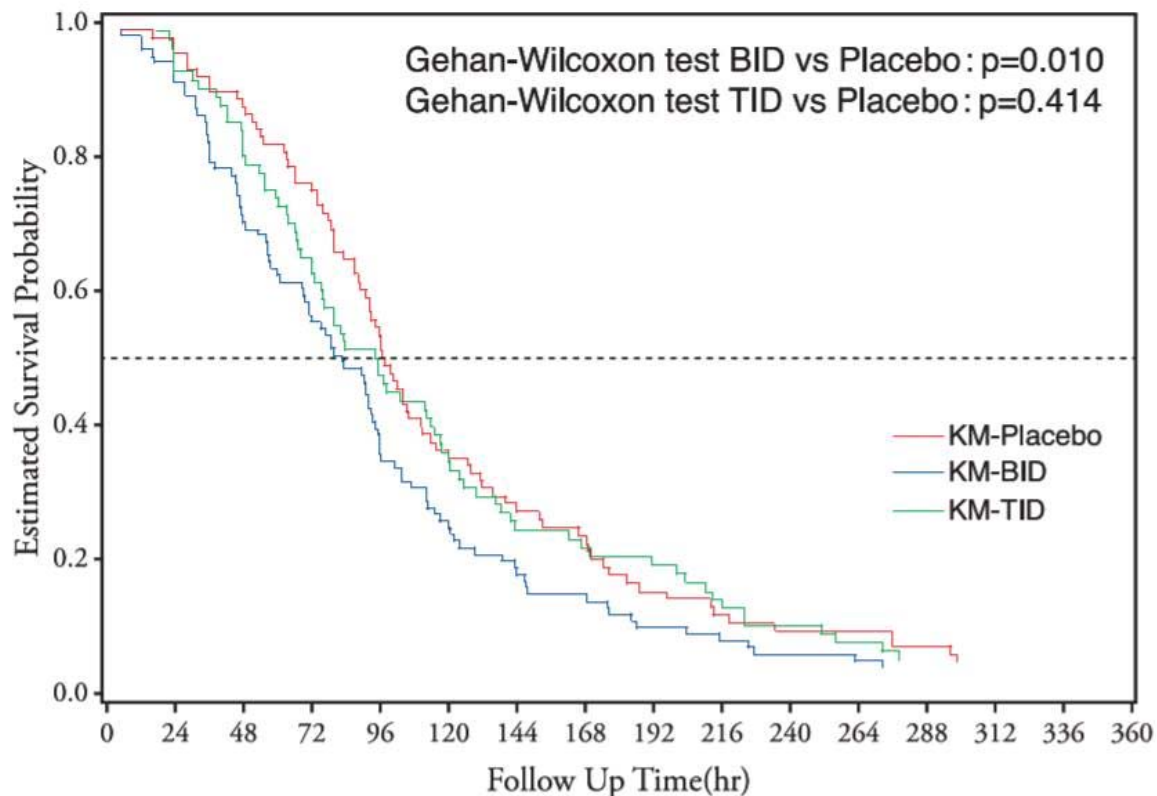
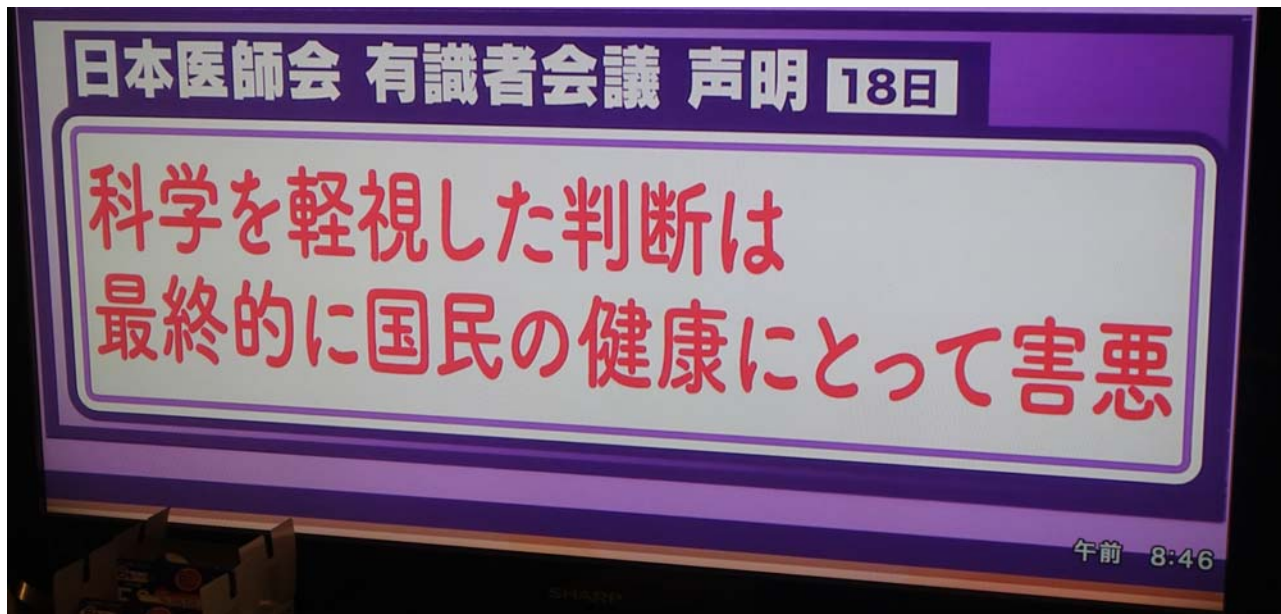


図2 インフルエンザ主要症状罹病期間

幸いなことに

薬害オンブズマン会議に続いて、
日本医師会が冷静な声明



この講座の5つの名物



国際医療福祉大学大学院教授・元朝日新聞論説委員
福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
志の縁結び係&小間使い

ゆき さん

★★名物・その1★★

事前に資料をお送りします(*^—^*)

☆ゲスト講師にまつわるエピソードや、
カラーの配布資料を毎回、
「事前に」メールで送ります。
すでに単位をとってしまっていて履修登録できない
「モグリ」の方にもお送りします(^_-)-☆

☆添付可能な、しばしば開くメルアドを
yuki@spa.nifty.comまで、お知らせください。
外部聴講の方のメルアドは、
乃木坂事務局が一覧表をくださるのですが、
院生さんは、自己申告してくださいね(^_-)-☆

★★名物・その2・「礼状風レポート」★★

☆レポートは、「権利」です(*^—^*)
毎回、書いた方は、シリーズが終わったときには、
文章力が、思いがけないほどupしています。
文章力を磨くためにも、
毎週のレポートはおすすめです。
ご希望でしたら「添削」もいたします。

■仕事がたてこんで、まとまったものが書けなかったら、
数行の感想でもかまいません。

■「ゲストに失礼なことを書いたので転送しないで」
「内輪の話を書いたので当選しても
HPにアップしないで」

という方は、そう、書き添えくださいね。

■レポートは、ご自身の記憶のために A4で1枚ていどにまとめて、yuki@spa.nifty.com宛、その週の土曜の深夜をメドにお送りください。

「ゲストへの礼状」「ゆきさんへの手紙」といった肩のこらないもので結構です、というか、歓迎です。

添付と「本文貼り付け」と両方で。

お忙しいゲストの先生がサッとお読みになったり、返事してくださるのに便利なように。

やり方がわからない方はお尋ねください。

■件名(subject)の欄に、レポート・授業の日付・お名前・職種を書いてください。

こうすると、私のパソコンの「レポート」というフォルダに自動的に吸い込まれ、

行方不明になったりしないので安全です o(^^o) (o^^o) (o^^)o

毎週レポートを書く「ごりやく」は？

ゲストの先生からお返事が届き
交流が始まることも(^_-)-☆

書かなければ、何もわからぬから、書くのである
(文章の達人、小林秀雄『文学と自分』)

話したり読んだり聞いたりするのと違って

- ①情報を正確に記憶し、伝えられる
- ②考えることを促す、思索を深める効用がある
- ③理解度を点検できる

考えて書くのではなく、まず、1行書いて、考える
コツは、書いて、あとで直すこと(^_-)-☆

書き終わったら、ミダシをつけてみてくださいね

むずかしいことをやさしく

やさしいことをふかく

ふかいことをゆかいに

ゆかいなことをまじめに

(井上ひさしさんの言葉です)

★★名物その3・プレゼント★★

「当選作」には私が関係した本の中の
お好みのものを贈呈させていただきます(*^ー^*)



★名物・その4・「放課後」★ 放課後も“宝の山”



元ヤンキーの金髪の魔女
ホームレスと「生笑一座」を組む牧師さん
国会議員と市議会議員

を、囲んで。。

ゆき. えにしネット

福祉と医療、現場と政策をつなぐホームページ

399220

「えにし」の名の由来は、2001年5月、プレスセンターで開いていた「新たな縁(えにし)を結ぶ会」に遡ります。

一人のジャーナリストと縁があるという、ただ、それだけの縁で集ってくださった分野の違う方々の間に、不思議な、新たな縁が結ばれ、広がっていきました。

このホームページが、福祉と医療とまちづくり、そして、現場と政策の新たな縁結ぶにつながることを願って、少しずつ内容を充実してまいります。時々覗きにきてくださいね(ー)☆

ご意見、お待ちしております。
dev00573@nifty.com へどうぞ！

大熊由紀子(朝日新聞論議委員室→阪大ソーシャルサービス論
→国際医療福祉大学大学院・佛教大学社会福祉学部・筑波技術大学など)

～更新履歴はこちら～

メニュー

私の社会保障論	2013/09/30	優しき挑戦者の部屋・国内篇	2015/03/23
医療福祉と財源の部屋	2013/01/15	優しき挑戦者の部屋・海外篇	2014/11/17
福祉医療政策行動の部屋	2015/01/19	被災した方を応援するために	2012/03/19
物語・介護保険	2010/09/13	世直しの人間科学	2008/02/02
福祉・医療人材とケアの質の部屋	2014/08/17	100のチェックポイント	2006/01/02
選んだ場所で語りをもって	2014/11/17	少子化・子育て・教育の部屋	2015/05/17
雑居部屋の部屋	2013/09/02	千葉・ちいき苑	2008/06/23
ホスピスケアの部屋	2015/04/27		
福祉の町・秋田県鷹巣町がつくり上げたもの・失ってしまったもの	2014/10/27	公開講義・倫理と変革の部屋	2015/09/14
		医療福祉ジャーナリズム分野 修士・博士コースへのお誘い	2010/12/19
認知症ケアの部屋	2015/08/03	メディアの部屋	2010/07/05
自立生活の部屋	2007/02/02	メディアと冤罪の部屋	2015/01/12
福祉用具の部屋	2013/08/05	写真帳から(pictures)	2002/01/01
精神医療福祉の部屋	2015/09/21	日からウロコのメッセージの部屋	2013/08/25

「ゆきえにし」で検索すると先頭に

名物その5 当選レポート、映写されたパワポ
ゲスト講師についての情報をアップします

呼びかけ人

(当事者ネットワーク)

池田省三(介護の社会化を進める一万人市民委員会)
 勝村久司(医療情報の公開・開示を求める市民の会)
 川内美彦(障害をもつ人の権利リーガルアドボカシー)
 見坊和雄(老いを共に楽しむネットワーク)
 佐々木信行(ビープルファーストを(は)な(し)あ(お)う会)
 佐藤さきよ(ベンチレーター使用者ネットワーク)
 高岡正(全日本難聴者・中途失聴者団体連合会)
 田中徹二(障害分野NGO連絡会)
 多田富子(さくら会)
 芳賀優子(弱視者問題研究会)
 樋口恵子(高齢社会をよくする女性の会)
 樋口恵子(全国自立生活センター協議会・JIL)
 山崎多美子(全国精神障害者団体連合会・ぜんせいねん)
 山田昭義(障害者インテリゲンシャルDPI)
 渡辺啓二(ジョイントプロジェクト)

(支援ネットワーク)

池田昌弘(宅老所・グループホーム全国ネットワーク)
 伊藤哲寛(精神医療をよくする市民ネットワーク)
 北岡賢剛(全国地域生活支援ネットワーク)
 熊谷宗(日本ヘルスケア歯科研究会)
 小村洋二(患者の権利法をつくる会)
 菅原弘子(福祉自治体ユニット)
 高橋儀平(福祉のまちづくり研究会)
 高見国生(果(け)老人をかかえる家族の会)
 坪井栄孝(女性・子ども・命・未来を守る会)
 藤井克徳(共同作業所全国連絡会)
 藤田康幸(医療改善ネットワーク)
 別府宏樹(正しい治療と薬の情報)
 星川安之(日用品を広げるネットワーク)
 山岡義典(日本NPOセンター)
 リン・スピン(日本ホスピス・在宅ケア研究会)

(自治体)

浅野史郎・宮城県知事
 岩川 徹・鹿嶋市長
 國松善次・滋賀県知事
 坂本祐之輔・東松山市長
 潮谷義子・熊本県知事
 福田昭夫・栃木県知事
 光武 顕・佐世保市長
 森 直述・高浜市長

(厚生行政)

伊藤雅治・医政局長
 篠崎英夫・健康局長
 今田寛睦・障害保健福祉部長
 堤修三・老健局長
 大塚義治・保険局長
 辻哲夫・年金局長
 中村秀一・審議官(医療保険担当)
 河幹夫・参事官(社会保障担当)
 山崎史郎・老健局計画課長
 香取照幸・内閣府参事官(社会システム担当)

(朝日新聞社)

佐柄木俊郎(論説主幹)
 田辺功(編集委員)
 内山幸男(科学部長)
 山井敏男(社会部長)
 吉田慎一(くらし編集長)
 川名紀美(論説委員)
 伊中義明(論説委員)
 浜田秀夫(論説委員)
 高橋真理子(論説委員)
 和田公一(社会部)

福祉と医療・現場と政策を隔てる
 深くて広い河に橋を架け

連携
 するために

更新履歴はこちら

メニュー

私の社会保障論	2012/05/13
医療福祉と財源の部屋	2010/08/23
高齢福祉政策激動の部屋	2009/05/07
物語・介護保険	2010/09/13
福祉人材／報酬・待遇の部屋	2010/02/18
選んだ場所で誇りをもって	2012/01/30
雑誌部屋の部屋	2010/10/24
ホスピスケアの部屋	2006/05/20
福祉の町・秋田県鷹巣町がつくり上げたもの・失ってしまったもの	2012/02/20

認知症ケアの部屋	2011/09/18
自立生活の部屋	2007/02/02
福祉用具の部屋	2009/12/08
精神医療福祉の部屋	2011/03/28
障害福祉政策・激動の部屋	2006/05/20

インフォームド・コンセントの部屋	2007/07/19
医療費と医療の質の部屋	2012/05/13
たばこの部屋	2009/12/04
くすりの部屋	2009/08/23
医療事故から学ぶ部屋	2011/02/07
患者体験者と医療に学ぶ部屋	2007/11/20

縁を結ぶ会ことはじめ 2001	2002/07/22
ことしまた、縁を結ぶ会02～12	2012/05/27
えにし・イン・逢坂	2004/04/03

係しき挑戦者の部屋・国内篇	2012/05/02
係しき挑戦者の部屋・海外篇	2011/08/18
被災した方を応援するために	2012/03/19
世直しの人間科学	2008/02/02
100のチェックポイント	2006/01/02
少子化・子育て・教育の部屋	2009/09/07
千葉・ちいき発	2008/06/23

倫理と変革の部屋	2012/05/27
医療福祉ジャーナリズム分野 修士・博士コースへのお誘い	2010/12/19
メディアの部屋	2010/07/05
メディアと冤罪の部屋	2012/02/20
写真帳から(pictures)	2002/01/01
目からウロコのメッセージの部屋	2010/05/16
シンポジウムの部屋	2011/09/05
“秘蔵”・資料の部屋	2005/12/02
障害差別をなくすための 海外資料翻訳の部屋	2007/05/13
卒論・修論の部屋	2011/08/18
世界とどこかわれば	2010/09/13

らうんじ・えにし	2011/12/31
えにしの本のエッセンス	2011/01/24
ゆきの部屋	2010/05/16
えにしの人々の組織にリンク	
えにしの人々のページにリンク	2011/01/11
お役に立ちそうなリンク	

★オマケ・聴講のみなさんは
えにし会のメンバーに★

福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
19カ国6000人、年に1度「えにし」の会

★「えにし」のHP

★「えにし」メール

★「えにし」を結ぶ会

手話通訳/パソコン文字通訳/
磁気テープ/指点字

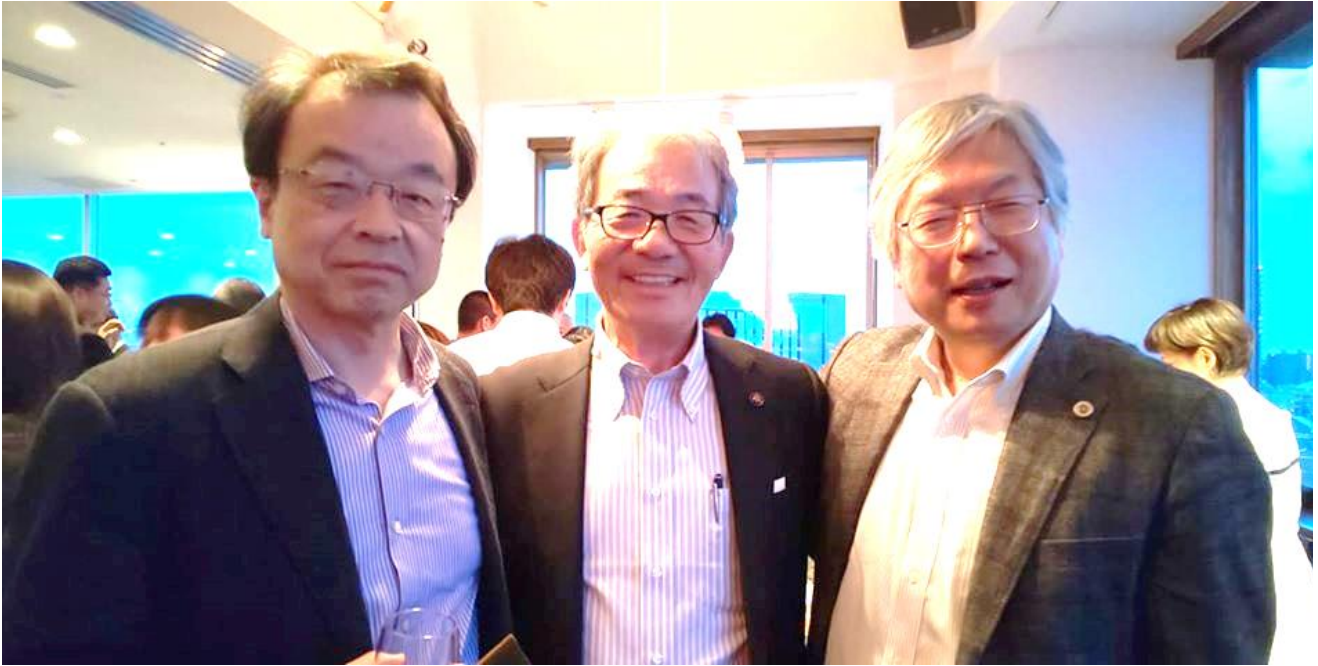
☆席は籤引き、あらたなえにしを結ぶために

志の縁結び係&小間使い

ゆき



ことしは第20回「えにし」を結ぶ会



全国の福祉と医療の現場から、霞が関、永田町から、多彩な参加者

えにし会の長年のメンバー、右は日弁連の会長になった荒中さん

左は、検察庁のトップになるとされる林真琴さん

中央は、さきほど登場した田島良昭さん

いずれも、ハンディのある人の身になって考え、行動する方々です(*^ー^*)



えにしの集い2013
若年認知症のお二人のトークに
夜の部パネリストの副大臣も感動!!!!!!



プログラム

13:00 開会

13:05 ~ 14:45

プレスセンターホール

第1部 連続シンポジウム

「住みなれたまちで、若い・障害・病気・認知症と仲良く暮らすために」

- ☆認知症で悩む人も受けとめるホームホスピス「かあさんの家」の市原美穂さん
- ☆日本で初めて施設を解体した霊仙の田島良昭さん
- ☆「新しい地域医療の構築」に取り組み日本医師会長の横倉義武さん
- ☆ユニバーサルデザインを熊本県政の理念に留めた、いま、日本社会事業大学理事長の潮谷義子さん
- ☆「住みなれた地域で自分らしく」を掲げる厚生労働省老健局長の原勝則さん

コーディネーター：野澤和弘さん（毎日新聞論説委員）

14:45 ~ 15:15 ♪ えにし 結びたい・む ♪

スクリーンには、「コンボ」や「クッキングハウス」の統合失調症の方々の笑顔の写真、ALSの記者の活躍などを次々と

15:15 ~ 16:30

第2部 立体シンポジウム

「冤罪をつくる構造～警察官・検察官・裁判官、そしてメディア」

- ☆「ストーリー」通りの供述調書をつくられた運転手の二階堂基一さん
- ☆「日本一の福祉のまち」をつくったことで知られた秋田県田舎町長の越川龍さん
- ☆冤罪で囚われた身になった村木孝子さんと、支えきった太郎さんと夫妻
- ☆村木さんを救い出した船橋弁護士・弘中修一郎さん

コーディネーター：大黒一夫さん（ジャーナリスト・元大阪大学大学院教授）

2013.4.27 SAT.

ことしもまた、新たな縁(えにし)を結ぶ会 '13!

16:30 ~ 18:00 ♪ 長めのえにし 結びたい・む を夜の部のそばで♪

18:15 ~ 21:00

内幸町ホール

第3部 大討論会

「日本にも、本格的な認知症の国家戦略を!!!」

- ☆若年認知症のご本人、佐藤雅彦さんと中村成信さんの掛け合いトーク
- ☆認知症で本人が政策の成果を評価する「京都方式」をつくり、ことしも1000人を一堂に集めた森俊夫さん

☆デンマークに学び、認知症コーディネーターを

386 時間の実のある研修で8割 76 人誕生させた大年田の大谷るみ子さん

☆認知症の母上を自宅で看取った東京都医師会長の野中博さん

☆認知症施策5カ年計画（オレンジプラン）を推進する厚生労働省の副大臣・秋篠敬悟さん

☆共生ケアの元祖、富山の「このゆびとまれ」の惣万佳代子さん

☆認知症の人の地域での暮らしを応援する佐賀県知事の古川康さん

コーディネーター：町永俊雄さん（元NHK福祉ネットワークキャスター）

総合司会 国際医療福祉大学大学院医療福祉ジャーナリズム分野卒業生と博士課程院生のコンビ
村上 紀美子さん……ジャーナリスト
緒 祐二さん……日本福祉大学福祉経営学部教授・社会福祉法人睦月会理事長

福祉と医療・現場と政策の「新たなえにし」を結ぶ会
7つのシキタリ

- a
- その1 席は、**籤引き**。恋が偶然の機会から生まれるように
 - その2 **パソコン文字通訳、手話、磁気テープ、指点字**を用意
 - その3 毎回、**news**が潜んでいます
 - その4 どんなに高名な方でも、**講演料ナシ**。それは、“権利”なのだという理屈から
 - その5 登壇は「権利」なので、「**一生に一度**」だけ。
 - その6 **モットーは前例を破ること**。〇〇先生、〇〇局長という上下っぽい呼びかけをやめ
カラちゃん、サルちゃんと呼び合って、始まる前から水平の関係が
 - その7 **縁の下の力持ち 資料配布ボラ 袋詰めボラ**
満員御礼判定&「えにし結び名簿」ボラ
映像配信ボラ プログラムづくりボラ 売り子担当ボラ
受付・**ご案内担当ボラ** 幹事長・事務局長ボラetc. etc.



前の写真で資料の袋詰めをしていた登壇者の丹野智文さんたち
宮城の認知症当事者(手前の3人)とパートナー
認知症の人生の最終章を台無しにする精神病院について
国連に意見書
「えにし」のHP の「認知症の部屋」の以下をクリックしてください
<http://www.yuki-enishi.com/ninchi/ninchi-54-3.pdf>

ピアサポート超える

デンマークの
でんぐいがえしプロジェクトのみなさん
左のおふたいは統合失調症のご夫妻。
当事者の経験を生かす先生



7月にご登壇くださる障害当事者講師、花緑さん



クローさんの世直し7原則

- グチや泣き言では世の中は変えられない
- 従来の発想を創造的にひっくり返す
- 説得力あるデータにもとづいた提言を
- 市町村の競争心をあおる
- メディア、行政、政治家に仲間をつくる
- 名をすてて実をとる
- 提言はユーモアにつつんで(^_-)-☆



誇り・味方・居場所
それを支える想像力と度胸